

月	単元・題材名（時数）	目標	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5 6	近世の日本(23) ① ヨーロッパ人との出会いと全国統一(8) ② 江戸幕府の成立と対外政策(7) ③ 産業の発達と幕府政治の動き(8)	<ul style="list-style-type: none"> 近世社会の成立とその後の変化や政治の展開を、日本の歴史と関わる世界の歴史を背景について理解するとともに近世社会の成立とその後の変化から課題を見だし、多角的・多面的に考察し、公正に判断できる力を養う。 近世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。 	近世社会の成立とその後の変化や政治の展開を、日本の歴史と関わる世界の歴史を背景に理解している。	近世社会の成立とその後の変化から課題を見だし、多角的・多面的に考察し、公正に判断している。	近世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。
6 7 8	日本の地域的特色と地域区分(13)	<ul style="list-style-type: none"> 世界と比べた日本の地域的特色について、世界や日本全体からみた「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「地域間の結びつき」を理解するとともに、日本の地域的特色について多面的・多角的に考察したり、思考・考察したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。 日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。 	世界と比べた日本の地域的特色について、世界や日本全体からみた「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「地域間の結びつき」を理解している。	世界と比べた日本の地域的特色を「自然環境」「人口」「資源・エネルギーと産業」「地域間の結びつき」の観点をもとに多面的・多角的に考察し、表現している。	日本の地域的特色と地域区分について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。
9 10 11 12	日本の諸地域(38) ① 九州地方(5) ② 中国 四国地方(4) ③ 近畿地方(5) ④ 中部地方(5) ⑤ 関東地方(11) (地域調査の手法を含める) ⑥ 東北地方(4) ⑦ 北海道地方(4)	<ul style="list-style-type: none"> 日本の諸地域について、七つの視点に注目して、それぞれの地域の地域的特色を理解するとともに、日本の諸地域の地域的特色を、七つの視点に注目しながら多面的・多角的に考察したり、それらを基に議論したりする力を養う。 日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。 	日本の諸地域について、七つの視点に注目した考察の仕方をもとに地域的特色を理解している。	日本の諸地域の地域的特色を、七つの視点に注目しながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。	日本の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

1	地域の在り方(5)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の課題把握やその解決について地域の在り方から、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目し、そこで見られる地理的な課題について理解するとともに、多面的・多角的に考察、構想し、表現することができる力を養う。 ・地域の在り方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。 	地域的な課題の解決に向けて考察、構想したことを適切に説明、議論しまとめる手法について理解している。	地域の在り方を、地域の結び付きや地域の変容、持続可能性などに着目し、そこで見られる地理的な課題について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	地域の在り方について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。
1 2 3	開国と近代日本の歩み(26) ① 欧米における近代化の進展(6) ② 欧米の進出と日本の開国(5) ③ 明治維新(8) ④ 日清・日露戦争と近代産業(7)	<ul style="list-style-type: none"> ・開国から明治維新を経て近代国家を形成していく過程を、欧米諸国の歴史を背景に理解するとともに近代日本が形成されていく過程を、国際情勢や国内の動きから多面的・多角的に考察し、公正に判断して適切に表現できる力を養う。 ・近代(前半)の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。 	開国から明治維新を経て近代国家を形成していく過程を、欧米諸国の歴史を背景に理解している。	近代日本が形成されていく過程を、国際情勢や国内の動きから多面的・多角的に考察し、公正に判断して適切に表現している。	近代(前半)の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。